

患者さんへの治療説明  
何をどう話せばよいかわからない…

患者ニーズにマッチした  
**歯科医療面接の実際**

伊藤孝訓  
寺中敏夫

編著

総論編 歯科臨床におけるコミュニケーション

- 1 医療面接とは
- 2 コミュニケーションスキル
- 3 医療面接の歯科的背景
- 4 診断の重要性
- 5 コーチング

各論編 デンタルインタビューの実際

<痛みがある>

・咀嚼時の不快感・舌が痛い

<睡れている>

・何度も眠れたが抜歯したくない

・下唇の腫れが気になる・舌側の隆起が気になる

<血が出る>

・歯茎からの出血がある

<歯が揺れている>

・歯の外傷

<噛めない>

・義歯への不満を訴える・多数歯う蝕で咬合崩壊

<口臭が気になる>

・口臭が気になる

<口が開かない>

・口が開かない

<口が渴く>

・口が乾く

<歯肉の色が気になる>

・歯肉が黒く気になる

<特別な配慮を必要とする>

・すぐに治療してほしい・歯茎から出血する

・精神遅滞で説明できない・食事に時間がかかる

・胎児への影響が不安

<処置に関する内容>

・なかなか治療しない

<偶発した症状に関する内容>

・根管治療後に急性転化した

・修復物が脱落した・抜歯の後出血

<ラッピング法>

・怖いのでそっとみがいていた・痛くなればとりあえずよい

<歯冠修復・補綴治療>

・審美を意識した治療法の選択・欠損歯があって噛みにくく

・義歯の違和感が強くて使えない・欠損補綴を希望しない

<エックス線撮影時>

・妊娠でエックス線が不安

<歯科矯正治療・小児歯科治療>

・歯並びが気になる・う蝕予防処置の希望

患者ニーズにマッチした  
**歯科医療面接の実際**

伊藤孝訓  
寺中敏夫

編著

クインテッセンス出版株式会社

現場で活かせる  
31の  
コミュニケーション技法

●サイズ:A4判 ●184ページ ●定価:8,925円(本体8,500円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL 03-5842-2272 (営業) FAX 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp

